

# 日本平動物園山頂広場の休止について

## 1 要旨

日本平動物園の本園と山頂広場を結ぶオートチェア施設については、老朽化が進み、駆動チェーンの伸びが許容範囲を超え、安全を確保できないことから、令和7年4月より休止し、それに伴い、当面山頂広場を休止します。

## 2 これまでの経緯

時 期	内 容
令和2年10月	保守点検業者が探傷検査を実施し、R8～R11にチェーンが使用限界を迎える可能性があるとして報告を受ける
同 月	R11年にチェーン更新を整備計画に追加 (この時点では類似事例より1億円の見込みであった)
令和4年9月	台風15号により斜面崩壊を起こし、ローラースライダーが被災したため、運転休止
令和6年2月	災害復旧工事が終了し、運転再開
令和7年1月	保守点検を実施。チェーンの伸びが著しく、法定検査に合格する見込みがないため、製造業者より更新をしなければ次年度の保守は難しいと通知される。

## 3 今後の方針について

- ・他に山頂広場に向かう方法として、遊歩道があるが、山頂側のデッキ老朽化により閉鎖中。来年度予算で遊歩道修繕費用が認められたため、5月頃当初よりデッキ撤去作業などを実施し、8月頃に復旧予定  
→遊歩道復旧後、山頂広場再開予定
- ・駆動チェーンの修繕については約2億円かかる。園としては、老朽化が著しい動物病院や獣舎の方よりも、オートチェアを最優先で修繕する施設と位置づけるのは難しいと考えている。
- ・山頂広場は景観がよく、令和4年の台風被災前は日本一の全長を誇ったローラースライダーがあり、また再整備前はハ虫類館があったことから、静岡市民の認知度は高い。
- ・広く意見を聴取した上で、令和7年度上半期には山頂広場全体の今後の存廃を含め、結論を出し、令和8年度以降の整備計画の見直しを行っていききたい。